

徳田の歴史—29

1/5

—一般の生活用品—

◆前回の歴史—28 では“子供達の遊び道具”について掲載しました。今回は“一般生活用品”を紹介します。これらの用品の大半は近在の人達から譲り受け、農業関連用品は除き、比較的運搬が容易な小型の物としました。全て昭和 10～20 年代(約 80 年前)頃の当時の現存品と思われ
ます。

これらを骨董品として見るのではなく現在の改良されてきた製品と比較してそのそれぞれのステップを顧みるのも大変興味が沸く事と思います。

① 洗濯板



※手もみ用洗濯板、タライと共用して使用されていました。形状(溝幅)の異なる切り込みが表と裏にあります。

- ・材料:木製
- ・重さ:700g 長さ:53cm 幅:23cm

② 茶釜



※おくどさん(かまど)用湯沸かし器、蓋ナシ、痛みがひどい

- ・材料:鉄製
- ・重さ:4.5kg
- ・最大幅:33cm
- ・開口部:14cm
- ・深さ:21cm

③消し壺

※炭火を炭にする壺、蓋をして火を消していました。蓋は紛失。おくどさん付近で使用しました。

- ・材料:陶器製・重さ:5kg
- ・最大幅:30cm で・開口部:16cm
- ・深さ:20cm

④徳利

※酒用の一升徳利

- ・材料:陶器製/・重さ:1.3kg
- ・最大幅:14cm
- ・開口部:2.5cm
- ・深さ:24cm

⑤火鉢(小)

※少人数暖房用の小型のもの

- ・材料:陶器製
- ・重さ:5kg
- ・深さ:21cm
- ・開口部:22cm
- ・外径:28cm(最大幅)

⑥火鉢(大)

※家族暖房用の大型のもの

- ・材料:陶器製
- ・重さ:15kg
- ・深さ:27cm
- ・開口部:34cm
- ・外径:44cm(最大幅)

⑦唐傘

※和傘の総称。番傘とも言われる。油紙が使われて防水仕様となっています。嫁入り道具の一つだったようです。

- ・重さ:450g/・長さ:110cm

⑧矢立て

※携帯用筆記用具であり、筆はありません。帯等に挟んで持ち歩きしたようです。

- ・材料:真鍮
- ・重さ:100g
- ・長さ:18cm

⑨煙管



- ※たばこ用キセル。
かなり古いと思われるがパイプ内はヤニ状のもので詰まっている。
- ・材料:両端部は真鍮で中央部分は竹製

⑩コテ



- ※ アイロン、先端部を炭火等で温めアイロンとして使用。
- ・材料:金属製(鉄)
持ち手は木製
 - ・重さ:350g/・長さ:36cm
 - ・最大幅:4.5cm

⑪おくどさん(かまど)用蓋



- ※かまど焚口(薪投入口)の蓋。
蓋中央部には火力調整用の空気穴がある。
- ・材料:金属製(鋳鉄)
 - ・重さ:1.6kg/厚さ:5mm
 - ・縦:16cm/・横:24cm

◆以上 11 点を現存する一般の“生活用品”の一部として提示
させて頂きました。この他にも近在の方々のご厚意でいくつかの用品を
譲り受ける話しを頂きましたが運搬、保管、管理等を考え断らせて頂きま
した。

これらの用品の収集にあたり譲って頂いた方々又それにまつわるエピソード等話して下さいました方々に感謝致します。

参考:地元の先輩等、 H.A